



装い新たに

巨大松ぼっくりツリー 登場!

ほっかほっか 冬フェア!! 好評開催中!!

謹啓 師走の候 皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

2007年も残すところ後わずか、街中ではクリスマスの賑わいが一段落し、大晦日、お正月に向けて慌ただしさに拍車がかかっています。



そんな中、ひたち海浜公園では、10,000人のお客様と公園スタッフで集めた30,000個ものまつぼっくりを使ったツリーで新年を迎えようと、「まつぼっくりツリー」を26日(水)にお正月風に仕立て直し、装いも新たに披露いたします。公園を訪れた皆様が、年の瀬の慌ただしさや冬の厳しい寒さを一時でも忘れ、気持ちが和み心温まるように、まつぼっくりや砂といった素材の持つ素朴さ故の力強さに、新年を迎える新たな気持ちを込めて、お客様をお迎えいたします。

なお、ツリーの設置期間は平成19年1月14日(月祝)までとなっております。

また、1月14日(月祝)まで「ほっかほっか 冬フェア!」と題し、心も身体も温まる各種イベントを好評開催中です。

つきましては、皆様には、御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願ひ申し上げます。

平成19年12月26日撮影:まつぼっくりツリーお正月飾り設置作業風景

謹白

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4

ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・森下

電話(029)265-9005 FAX(029)265-9339

お客様問い合わせ電話番号(029)265-9001

ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/kaihin>

【まつぼっくりツリーのお正月の装い】

今年の特徴

ワラボッチ

今年の特徴は、ツリー頂上部にワラボッチを使用するところにあります。25日までご覧いただいた頂上部の星は、26日にワラボッチに付け替えます。

一般的に「ワラボッチ」とは防寒と飾りを兼ねて植物に被せる藁^{わら}囲いのことですが、茨城県では刈り取った稲藁を綺麗に積み上げたものを指しており、今回のデザインは頂上部にワラボッチを付けることで、ツリーを積み上げた稲藁に見立て、茨城県におけるワラボッチをイメージしています。

また、ツリーの周辺には、藁^{わら}で冬囲いをしたコンテナを飾ります。

ツリーの頂上に繋がる連凧

ひたち海浜公園の特徴である“風”を感じていただこうと、まつぼっくりツリーの創作門松から頂上までを連凧でディスプレイします。



ワラボッチイメージ



連凧ディスプレイイメージ



冬ボタンの風情（イメージ）



冬コンテナイメージ

【もうひとつのまつぼっくりツリー】

巨大松ぼっくりツリー（6m）を大観覧車前に展示していますが、もう1基（3m）を砂丘エリア内「ガラスハウス」入口にて展示しており、こちらのツリーもお正月の装いに変わります。

ガラスハウスは海浜口から歩いて10分のところにあり、太平洋を一望できる高台に建つ全面ガラス張りの建物です。

【^{とうちゅう}灯柱】

まつぼっくりツリーへのウェルカムロードとして設置した26本の灯柱も園内のまつぼっくりやバラの実を使ったお正月の装いに変わります。



平成18年12月26日
撮影

【巨大松ぼっくりツリーについて】

今年の特徴

まつぼっくりツリー展示3年目となる今年は1m嵩上げし、高さはなんと6m(バスケットゴールの約2倍)、上部の5mは昨年制作・展示したツリーを使用しています。

まつぼっくりツリーデータ

- ・ 材料：園内のアカマツ、クロマツのまつぼっくり
- ・ 個数：約30,000個
- ・ 制作期間：平成19年12月5日(水)～平成19年12月14日(金) 8日間
- ・ 材料収集：平成19年11月17日(土)～平成19年12月9日(日) 20日間

材料収集に関わった延べ人数(見込み) 約10,000人

各ゲートでスタッフがチラシと収集袋を配り、来園者への協力をお願いしました。

- ・ 展示期間：平成19年12月15日(土)～平成20年1月14日(月祝) 23日間
- ・ 展示場所：ぼっかぼか冬フェア!!特設会場
- ・ 制作協力：株式会社 砂押園芸



平成19年12月16日撮影

サンドツリーデータ

まつぼっくりツリーを取り巻くように砂で作ったサンドツリーを配置し、その周囲には砂や松を用いて砂浜や松林を表現しました。

- ・ 材料：園内の砂
- ・ 個数：1m×2基 0.5m×8基



平成19年12月15日撮影

【ひたち海浜公園ならではの素材】

“まつぼっくり”について

「まつかさ」「まつかさぼうず」とも言います。春に花が咲き、翌年の10月頃にまつぼっくりが茶褐色に成熟します。“まつぼっくり”は硬いうろこ状になった丸い果実（球果）で、開いて羽のようになったところの間に種が入っています。つまり、まつぼっくりはマツの種の“ゆりかご”なのです。

本公園はその立地から海岸側にクロマツ林、内陸部はアカマツ林の植生となっており、園内の各所でまつぼっくりが見られます。



園内で収集したまつぼっくり

トピックス

まつぼっくりは水（雨）に濡れると、その“まつかさ”を閉じます。その後、太陽の光などによって乾いていくと、また徐々にまつかさを開きます。雨が降った後、まつぼっくりが閉じたツリーを見ると、晴れた日とはまた違った姿に見えるのです。また、まつかさが開く時、耳を近づけてじっと聞いていると、「パチッ、パチッ」と小さな音が聞こえることがあります。「まつぼっくりツリー」が活着していることを実感する瞬間です。

“サンド（砂）”について

本公園は国内有数の“砂丘”という特異な環境の上に成り立っています。沖合いで暖流と寒流がぶつかり合う影響を受けて、植物の南限種と北限種が混在する貴重な場所でもあります。

海の波によって海岸に打ち上げられた砂は、海風によって吹き飛ばされて徐々に内陸側へ移動し、マツ林などの障害物に遮られて堆積し、やがて砂丘となります。



トピックス

サンドツリーはその名のとおりに“砂”でできていますが、この砂はひたち海浜公園の砂丘の砂 100%で作られています。本公園は実は広大な砂丘の上にあり、その砂丘の源は、久慈川から流れ海に流出した砂になります。

【大嵐が吹いた伝説の地】

ひたちなか周辺の海岸砂丘地帯には大塚村、二亦村、青塚村という3つの村が存在し、その村の規模は前田千軒、後田二千軒（沢田千軒）と言われる大きなものでした。

江戸時代初めに、75日間に及ぶ北東からの大嵐によって、家屋が倒壊したり、吹き荒れる砂に埋没してしまったため、三つの村の人々は前浜、馬渡、横道坪へ移り住んだと言われています。

この大嵐を住民は「チヂランプウ」または「チヂランブ」、文字に当てて「千々乱風」と称し、伝説として周辺の地域に語り継がれています。

参考資料：那珂湊の地名 那珂湊市地名研究会編 昭和61年3月31日発行

ぽっかぽか 冬フェア!!

国営ひたち海浜公園では、年末・年始のみならず冬休み期間中を通し、寒さゆえの暖かさの恩恵や、寒さゆえに暖かさにより縮まる気持ちの距離感を“ぽっかぽか”というキーワードで表現し、本公園らしい様々なイベントを行います。年末・年始をともに過ごす家族に対して、年末の慌しさを癒し、身も心も温まり新年の喜びを感じられる場を提供することにより、この季節ならではの自然とのかかわり方を発信することを目的とします。

実施期間

平成19年12月15日(土)～平成20年1月14日(月祝) 計28日間

サイクリングラリーは平成19年12月15日(土)～平成20年3月16日(日)

実施場所

プレジャーガーデンエリア、サイクリングコース 他

主催

交通省関東地方整備局 国営常陸海浜公園事務所

期間中のイベント

(1) 登場!!巨大松ぼっくりツリー

実施期間：12月15日(土)～1月14日(月祝)

場所：プレジャーガーデンエリア

内容：ひたち海浜公園らしい自然素材である“まつぼっくり”を使用した巨大ツリーを展示する。

華やかな装飾ではなく、素朴であたたかみのある“まつぼっくり”を使用することで、心温まるツリーにする。

12月26日(水)からは新春風のアレンジを行う予定です。



登場!!
巨大松ぼっくりツリー

(2) まつぼっくりクラフト

実施期間：12月15日(土)～1月14日(月祝)

場所：冬フェア特設会場内ログハウス

時間：13:30～14:30

参加費：無料

参加費：無料

内容：冬フェア期間中の土曜日(12月15日・22日・29日・1月5日・12日)に、公園スタッフの制作指導により、まつぼっくりツリー作りなどのクラフトを行う(定員：各日30名)。また期間中セルフでも体験できる。



(3) 2007年ありがとう!!

実施日：12月30日(日)

場所：各ゲート

参加費：無料

内容：感謝の気持ちを込めて、今年最後の開園日にご来園いただいた方全員に、公園オリジナルポストカードセット(スイセン、チューリップ、ネモフィラ)を退園時にプレゼントする。



(4) 新春祭(しんしゅんさい)

実施日：1月2日(火)

場所：そよかぜドームとその周辺

参加費：無料



内容：太鼓の初打ち、もちつき体験、公園のマスコットキャラクター“海くん・花ちゃん”のショーのほか、「伝承遊び体験」や「大凧の展示」、素敵な賞品がもらえる「新春お年玉チャレンジ」、つきたての餅の振る舞いなど、にぎやかなお祭りを開催する。

協力：やんさ太鼓保存会・龍神太鼓 他

(5) ありがとう!!まつぼっくりツリー

実施日：1月14日(月祝)

場所：冬フェア特設会場ログハウス前

時間：10:00~15:00

参加費：無料

定員：400名

所要時間：約10分



内容：「ぼっかぼか 冬フェア!!」最終日、まつぼっくりツリーのまつぼっくりを使って、クラフトを作る。作品は記念品としてお持ち帰りいただく。

(6) みはらしの丘第3頂上 新春限定開放!

実施期間：1月2日(水)~1月6日(日)

場所：みはらしの丘

内容：コキア de moco フェスタ期間中に開放し大変好評であったみはらしの丘の第3頂上を期間限定で開放し、開園部からとはまた一味違った光景をお楽しみいただく。この丘は、茨城県内の工事で発生した建設残土を利用して整備しており、ひたちなか市では最も高い丘となっている。頂上からは、西には那須連山、南には筑波山はもちろん、よく晴れた日には富士山を望むことができる。



(7) プレジャーガーデン ビンゴフェスタ2008

実施期間：1月2日(水)～1月6日(日)

場所：プレジャーガーデン

参加費：無料(のりものは別途)

内容：プレジャーガーデンの乗り物の利用促進を目的とし、各施設を回りながらビンゴゲームに参加していただき、抽選でさまざまな賞品をプレゼントする。



(8) サイクリングラリー

実施期間：12月15日(土)～3月16日(日)

場所：サイクリングコース

参加費：無料

内容：冬季におけるサイクリングコースの利用促進を目的として、駐輪場に設置されたボックスを回ってシールを集め、応募いただいた方の中から抽選で様々な賞品をプレゼントするサイクリングラリーを実施する。



(9) 大草原！凧作り教室

実施日：1月6日(日)

実施時間：10:00～12:00 13:00～15:00

所要：約15分

場所：大草原

定員：500名

参加費：ビニール凧100円 飛行機凧200円

内容：広い大草原で手作りの凧を揚げる。

協力：常陸凧の会



(10) 100連凧作り～みんなの願い天まで届け！～

実施日：1月6日(日)

実施時間：10:00～12:00 13:00～15:00

所要：約10分(制作時間)

場所：大草原

定員：100名

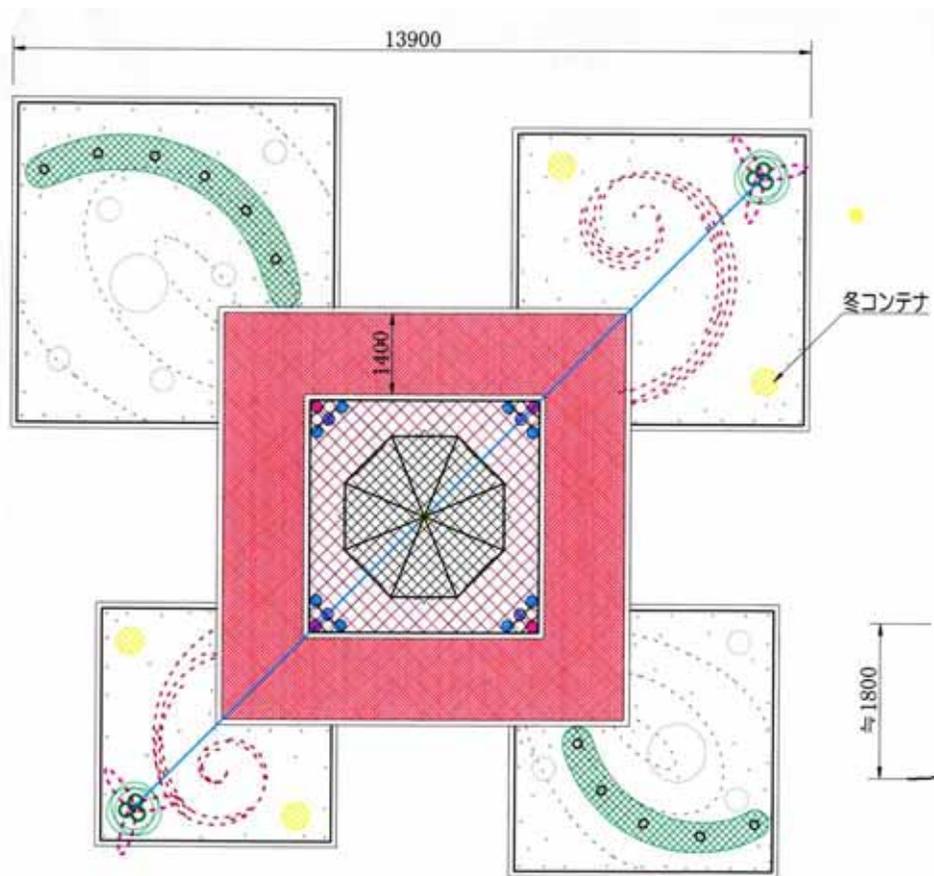
参加費：無料

内容：願い事を書いていただいた連凧を揚げる。完成した連凧は1月14日(月祝)まで、そよかぜドームに展示する。

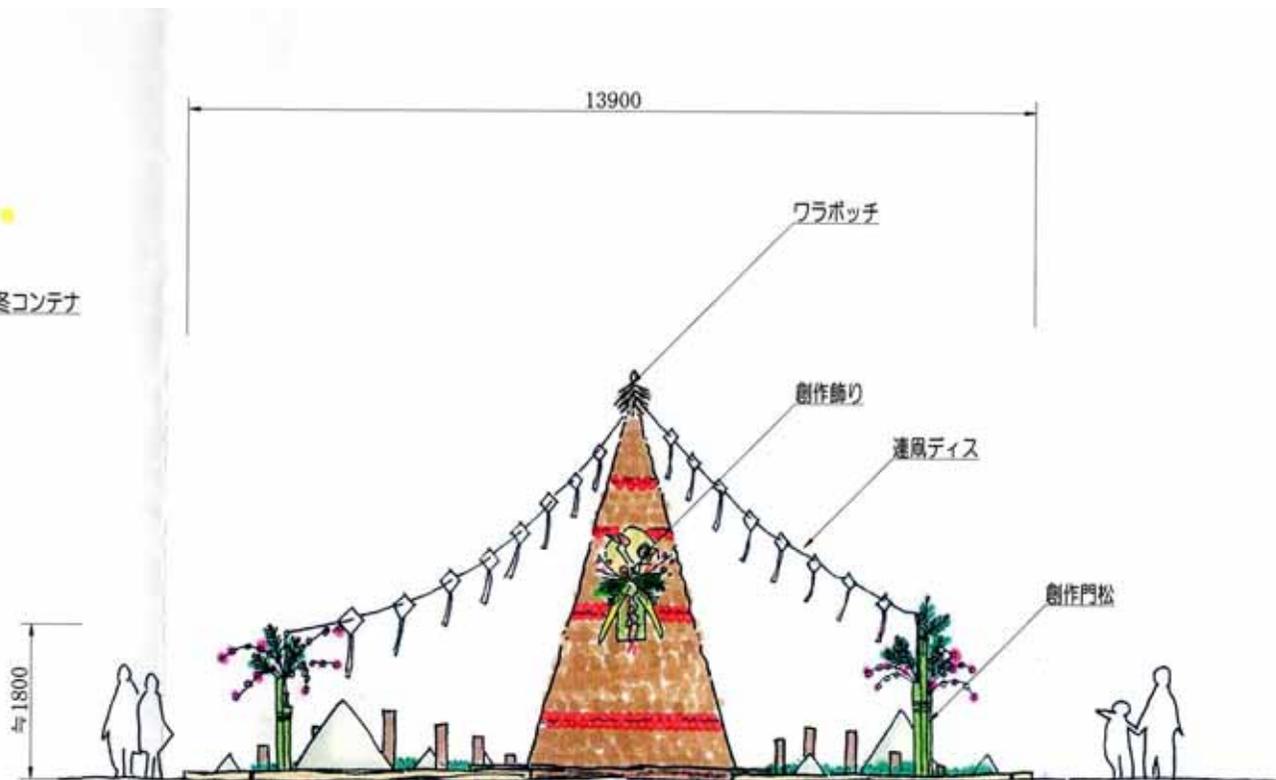
協力：常陸凧の会



【2007年 まつぼっくりツリー正月改装計画図】



平面図 1:100



立面図 1:100



平成 19 年 12 月 26 日撮影
まつぼっくりツリーお正月飾り設置作業風景